

取扱い説明書

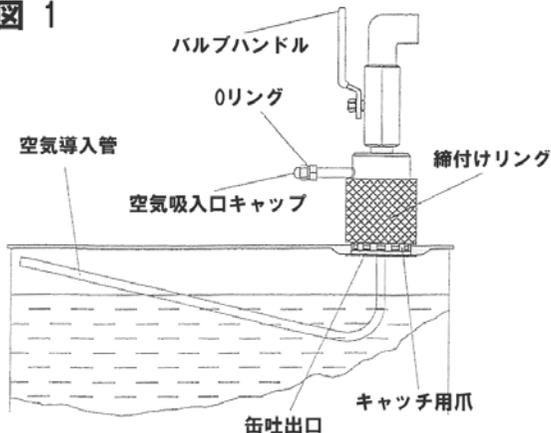
一斗缶吐出具、「缶楽」SP・BVA シリーズをご購入いただき誠にありがとうございます。ご使用の際には以下のことをお守り下さい。

- 作業の障害になったり不安定な場所や通路などには設置しないで下さい。ラックの転倒措置を行ってください。
- 揮発性の液体に使用する場合は火気のないところでご使用下さい。
- 中毒症状を起こす危険のある液体にご使用の場合は、換気にご注意下さい。
- 引火性のものや有毒ガスを発生し外部に漏れると危険な液体は、取り出し作業をしない時は吐出具を外して缶を保管してください。
- 缶の吐出口が傷ついたり変形している場合には使用しないで下さい。
- カップリングに週設されている「キャッチ用爪」に損傷が生じた場合は使用しないで下さい。
- 缶の吐出口と空気吸入部分に使用している「Oリングは消耗品」です。適時点検を行い、へだたりが生じたり損傷している場合は交換してください。（単品でOリングの販売しています）
- まれに缶自体から液が漏れ出る場合もあります。このような缶には使用しないで下さい。
- 万が一、液漏れが確認された場合には直ちに使用を中止して下さい。
- 取り出し作業が終了したら、必ず「空気吸入口キャップ」を確実に締めてください。

一斗缶への取り付け方 (図1)

- 空気吸入口キャップが閉めの状態になっていることを確認して下さい。
- 締め付けリングを反時計方向に回してキャッチ用爪を解放状態にして締め付けて固定します。
- 缶を横にしてラックに設置する時はバルブが閉めの状態になっていることを必ずご確認下さい。

図 1



一斗缶を 形状で横にして吐出する仕様となっています。
形状での使用は液漏れを起こしますので絶対にしないで下さい。

